

事業所名

川崎市中央療育センター

支援プログラム 居宅訪問型児童発達支援

作成日 令和7年

2月

1日

法人（事業所）理念	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 幼少期から成人期以降の「じりつ（地域生活の実現）（QOLの向上）」に向けた支援・援助を目指します。</li> <li>○ お子さんの将来を視野に入れた専門的かつ系統的・一貫性のある支援・援助を目指します。</li> <li>○ ファミリーサポート（ご家族への多様な支援）を行なうことによって、健全な育児、養育ができる支援・援助を目指します。</li> <li>○ 地域における児童と関わる様々な関係機関との連携による支援・援助を目指します。</li> </ul>				
支援方針	1、安定した親子関係への支援 2、基本的生活習慣の確立 3、生活と遊びの経験拡大 4、お子さんの進路支援				
営業時間	8時	30分から	17時00分まで	送迎実施の有無	なし
支援内容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 保護者と一緒に健康状態の把握を行い、心と体の安定を図り、安全に楽しく生活を過ごせるよう支援していきます。</li> <li>○ 小さなサイン（目の動き、表情、身体の動き等）を見逃さずにきめ細やかに対応して支援していきます。</li> <li>・保護者や主治医からの情報を基に、家庭での生活環境や生活習慣（姿勢、生活リズム、生活のメリハリ等）の工夫を一緒に考えます。</li> </ul>			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 適した姿勢で様々な活動に取り組み、身体の部位を意識できるよう支援していきます。</li> <li>○ 様々な感覚（視覚、聴覚、触覚等）を使う遊びを取り入れ、好きな遊びをみつけられるよう支援していきます。</li> <li>・保護者や主治医、訓練を実施している専門職からの情報を基に、適した姿勢で身体を使う遊び（手遊び、顔遊び、体操、シーツブランコ等）を提供します。</li> </ul>			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 好きな感覚をたくさん経験しながら、興味関心を広げていく支援をしていきます。</li> <li>・好きな感覚を活用しながら、ふれあい遊び、音楽遊び、感触遊び等に興味を示して取り組み、概念の形成（快不快、音や感触の変化等）を図ります。</li> </ul>			
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 活動を通して感情表現を引き出しながら、人と関わることの楽しさを感じられるように支援をしていきます。</li> <li>○ その子なりの表現方法（目や口角の動き、手指動作、声、言葉等）で意志を表現ができるよう支援をしていきます。</li> <li>・活動を通して、感じていると思われる気持ちを膨らませ、感情を明確にして表現を引き出していきます。</li> <li>・自分の気持ちを受け止めてもらえる経験を積み重ねていくことで、感情表現を引き出し相手に思いを伝えようとする気持ちを育てていきます。</li> </ul>			
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大人との信頼関係を築き、人と過ごすことの楽しさを感じられるよう支援をしていきます。</li> <li>・安心した環境の中で、子どもの感じている思いを大人が受け止め、自分の気持ちに気付けるよう関わり方の工夫をしていきます。</li> <li>・家族以外の大人と関わる中で、対人関係や社会性の芽生えを育てていきます。</li> </ul>			
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 家庭生活における困り感等の支援を行います。</li> <li>・訪問を通して具体的な関わりについて相談援助をします。</li> <li>・必要に応じて個人面談を開催します。</li> </ul>	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 保育園、他事業所、小学校等への移行支援を行います。</li> <li>・移行先についての一般的な情報提供や相談等を行います。</li> <li>・必要に応じて移行先における連携や相談援助を図ります。</li> </ul>		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域で過ごすこと（他事業所の利用、制度や社会資源の活用等）を支援します。</li> <li>・必要に応じて各機関における関係者会議等に参加します。</li> <li>・必要に応じて所属集団への訪問支援や事業所間連絡会を開催する場合があります。</li> </ul>	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 療育支援の向上に向けて、所内研修や外部研修に参加します。</li> <li>・所内研修の実施や外部研修に参加し、療育支援の向上を図ります。</li> <li>・年2回全体研修を実施し、通園職員の支援のあり方について意識統一を図ります。</li> <li>・必要に応じて専門職と連携しながら、支援方法や方向性について検討していきます。</li> </ul>		
主な行事等	センター行事等				